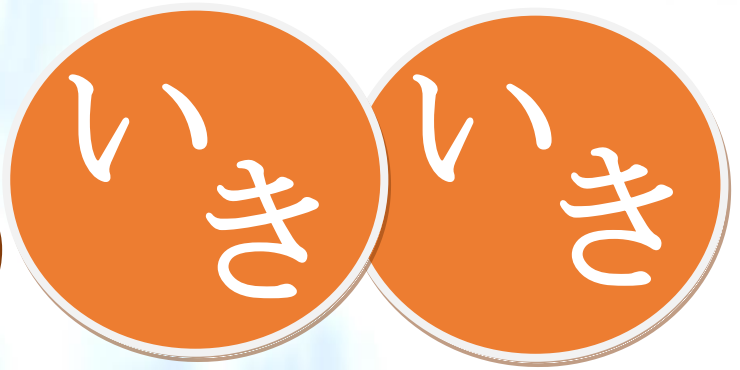


地域の支えあい活動や介護予防活動をご紹介します

見~つけた!

地域の活動



Vol.28

2018年11月発行

子育て世代が繋がり地域で子ども達を見守り育む 古津賀2丁目地区健康福祉委員会の取り組み



今回の「地域のいきいき活動」は、古津賀2丁目地区健康福祉委員会が開催したハロウィンイベントの様子を紹介します。古津賀2丁目地区は近年に宅地開発が進み、多くの子育て世代で構成される地区となっています。こうした地区の実態を踏まえて、地域で子ども達を見守り育んでいくことを目的とした多様なイベントを開催して子育て世代の繋がりの形成に努めています。

イベントの内容は、8箇所のお宅や施設を巡りお菓子をもらうというもので、そのポイントの記された地図を片手に仮装した子ども達が地区内を元気に駆け回っていました。



地区内にはグループホーム（高齢者入居施設）もあり、施設内の高齢者の皆さんも仮装されており、子ども達が来るのを待ちかねている様子でした。今回のイベントには子どもだけの参加に加え、親子連れでの参加もあり、子ども達が縁を結び、新たな地縁関係が形成されているようでした。

近年、地域コミュニティの希薄化が深刻化する中、こうした子どもから親、そして地域の高齢者と交流できる機会は、子ども達にとっても貴重な経験であり、健全な育成に繋がります。健康福祉委員会の代表者の方は「安心・安全な地域づくりには、地域の住民同士の顔と顔の繋がりが何より重要」と話されており、今後も古津賀2丁目地区ならではの地域づくりの取り組みに注目です。